

医科歯科連携がもたらす患者へのメリット

入院初期の歯科介入が鍵

全身状態への6つのメリット



誤嚥性肺炎の予防
リスク40%低減
口腔内細菌の減少



栄養状態の改善
食事摂取量向上
咀嚼機能の維持



感染症リスク低減
術後感染50%減
術前口腔管理



糖尿病管理改善
血糖コントロール向上
歯周病治療効果



心血管疾患予防
動脈硬化進行抑制
炎症の軽減



QOLの向上
生活の質が向上
食事の楽しみ回復

入院初期（1～3日目）の歯科介入が重要

介入あり

介入なし

